

2021年6月7日

“ラストワンマイル”に対応するお買い物支援サービス 『イトーヨーカドー とくし丸』50台突破 とくし丸の提携スーパーの中で累計の運用台数日本一

株式会社イトーヨーカ堂（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三枝 富博）の“ラストワンマイル”に対応するお買い物支援サービス『イトーヨーカドー とくし丸』は、2020年4月30日（木）より、『イトーヨーカドー南大沢店』（東京都八王子市）で1号車での販売をスタートしました。順次、導入店舗を広げ、2021年6月7日（月）より運用を開始する「イトーヨーカドー四つ木店」（東京都葛飾区）が、50台目の『イトーヨーカドー とくし丸』となります。6月現在とくし丸の提携スーパーの中で、運用台数日本一です。

昨今、商店数の減少により近隣に店舗がない、また、ご高齢のお客様を中心に店舗までの移動手段がない等、日常生活に必要な食料品・日用品等の購入にお困りの方が郊外だけでなく都心部でも増えております。移動スーパーの取り組みを通じ、こうした「買い物難民」と言われる方々の買い物支援を行うとともに、地域と連携しながら見守り活動に関する事業を進めてまいります。

今回、イトーヨーカドー四つ木店を拠点に、『イトーヨーカドー とくし丸』が移動販売に回るのは、葛飾区を中心としたエリアです。

今後、『イトーヨーカドー とくし丸』の100台運用を目指し、移動販売を通じて、地域の皆様にとって便利なサービスの追求に向け、連携し取り組んでまいります。

<「イトーヨーカドー とくし丸」サービス概要>



※写真は南大沢店

サービス名称	イトーヨーカドー とくし丸
サービス開始日	2020年6月7日(月)10時～
実施店舗	イトーヨーカドー四つ木店 (東京都葛飾区四つ木 2-21-1)
販売商品	加工食品、生鮮品、日用品等
取扱商品数	約400品目 1,200点
サービス提供エリア	葛飾区を中心としたエリア
営業時間	週4日 10:00~17:00 予定
特長	冷蔵機能を備えた軽車両に積み込んで各エリアを巡回し商品を販売する仕組み。

<ご参考>

◆「とくし丸」とは

移動スーパー事業を展開する株式会社とくし丸は、買い物難民を支援するため2012年に設立され、2016年5月からはオイシックス・ラ・大地の子会社となり、事業を推進しています。

地域のスーパーマーケット（以下 SM）と契約した販売パートナーと呼ばれるオーナー経営者（個人事業主）が地域の提携 SM の商品を選びすぐり、約 400 品目 1,200 点の商品を、冷蔵機能を備えた軽車両に積み込んで 各エリアを巡回し商品販売する仕組みです。

また、地域の自治体や警察署と見守り協定を結び、お客様に病気の兆候等があった場合は、福祉事務所や地域包括支援センターに連絡、詐欺事件を防止するなど地域の安全も見守っています。

全国 47 都道府県で 787 台稼働中、142 社の SM と提携しています。（2021 年 5 月末時点）

新型コロナウイルスの全国的な感染拡大に伴い、人混みや密閉空間を避けてお買い物をしようというお客様の利用も広がっています。イトーヨーカ堂ととくし丸では、感染拡大防止策として、販売員のマスク着用やアルコール消毒液での手指・備品の殺菌、日々の体温測定等を行っています。

◆現在のイトーヨーカドーとくし丸の運用状況 計 50 台 （2021 年 6 月 7 日現在）

明日にいいこと。つなげる、つづける。

以上